

【小学校・中学校・義務教育学校用】

令和7年度学校評価 結果・学校関係者評価

達成度(評価)
A:十分達成できている
B:おおむね達成できている
C:やや不十分である
D:不十分である

1 前年度 評価結果の概要
・毎月の4部長会や専門部会、運営委員会が定着し、学校の課題を共有したり、学校目標達成に向けた取組について検討・実践したりすることができた。
2 学校教育目標
自分から かんがえ すなおに がんばる 春日っ子の育成 ～温もり～
3 本年度の重点目標
① 児童が「話したい」「聞きたい」と主体的に学びに向かい、考えが広がったり深まったりする喜びを感じる授業づくりに努め、生きる力の育成と学力の向上を目指す。

4 重点取組内容・成果指標 5 最終評価

(1)共通評価項目
評価項目 重点取組 成果指標(数値目標) 具体的取組 達成度(評価) 最終評価(実施結果) 学校関係者評価(評価/意見や提言)
●学力の向上
●心の教育
●健康・体づくり
●業務改善・教職員の働き方改革の推進
●特別支援教育の充実

(2)本年度重点的に取り組む独自評価項目

評価項目 重点取組内容 成果指標(数値目標) 具体的取組 達成度(評価) 最終評価(実施結果) 学校関係者評価(評価/意見や提言)
◎児童の自己有用感の向上
○家庭学習の習慣化

●...県共通 ○...学校独自 ◎...志と誇りを高める教育

5 総合評価・次年度への展望
・「相手のこと考えた挨拶・返事・言葉遣いができる」「いじめをされたり見たりしたときに周りの人に相談できる」の項目で目標を達成できなかった。児童と教員の関わり方や関係性の築き方について全教職員で再確認したり、いじめに関するアンケートの取り方を工夫したりしながら「いじめの早期発見」に努め、「相手を思いやる心」を育てていく。